

第11回 けまり杯争奪サッカー大会要項

N1 '14. 03. 06

- 目的 日本古来から伝統ある球技「蹴鞠^{ケマリ}」とサッカー技術のリフティングを組み合わせ、遊びを取り入れた簡単で楽しいゲームをとおして、子供たちの仲間づくりやチームワークづくりの大切さや思いやりなど、少年の健全育成に寄与することを目的とする。
- 主催 富士宮サッカー協会
共催 富士山本宮浅間大社
主管 富士宮サッカー協会少年委員会
日時 平成26年3月21日(金・祝) 受付 午前9時20分・開会式9時30分
会場 神田川ふれあい広場(駐車場は大宮小・各団3台;浅間大社の駐車場各団3台まで)
参加資格 富士宮、芝川地区内のスポーツ保険に加入済みの小学生(4~6年生)で、チームまたは父母が引率できること。
- チーム編成 1チーム4人以上
参加費 無料
表彰 全員に参加賞授与(順位決定なし)
試合方式 A・Bコートに分かれての勝ち残り戦(負けた場合または2回勝ち残った場合は対戦順の最後尾につく)

大会細則

- (少年)
- 1 コートサイズ 5M×10M ネット高さ 1.55M
 - 2 試合は4名で行い、選手交代は自由でアウトオブプレー時のみ可。
 - 3 ユニホームの着用は特に決めないが、できる限り同じものを着用すること。(ビブスなどの着用も可とする。)
 - 4 試合時間 1試合12分、1セット11点先取(デューズなし)、3セットマッチで2セット先取勝ち。ただし、時間切れの場合は、その時点で得点の多いチームのセット勝ちとする。
 - 5 勝ち残り戦(連続2試合まで)
 - 6 競技規則
 - ・リフティングによるバレー方式で、センターネットで2チームに分かれ4人で手以外の身体を使って2人以上ボールに触れてリフティングにより(タッチ数に制限なし)相手コートに返し、ミスをした時点で相手チームの得点とする。(ラリーポイント)
 - ・自コート外からでもセンターネットを越えて相手コートへ送られた場合は有効とする。(ライン上は有効だが、ネットタッチはスライディング等危険なためミス。ネットより高い位置からのキックもミス。)
 - ・1ポイント毎にサーブ権交代。サーブは1本、ローテーションで。
 - 7 審判
 - ・各チームひとり用意し、対戦チーム同士で相互に行う。

その他

- ・会場準備は8時30分から行う。
- ・用具(センターネット、ボール)は本部で用意する。また、用具積込みは当日朝8時30分に外神体育館南側倉庫で行う。
- ・神田川側に試合チームでボール拾いをひとり置く。
- ・試合における事故やケガの応急処置は本部で行うが、その後はチームまたは、保護者の責任とする。
- ・会場の施設利用には十分注意し、コート内での喫煙、会場内での飲酒、火気の使用は厳禁とする。
- ・ゴミ類は各チーム、各自必ず持ち帰ること。
- ・天候が危ぶまれる場合は、午前7時頃に下記までチーム毎確認すること。

問合せ先 富士宮サッカー協会

理事長 黒川和洋 27-8898

少年委員長 野澤文人 25-4855